



カンボジア王国 「分娩時および新生児期を中心とした母子継続ケア改善プロジェクト」  
 ~ Project for Improving Continuum of Care  
 with focus on Intrapartum and Neonatal Care in Cambodia (IINeoC Project)~

ニュースレター 第19号  
 2018年2月

プロジェクトカウンターパートを対象に第2回本邦研修を実施しました。

2018年1月15日から28日までの2週間、カンボジア側カウンターパート8名（新生児医療に携わる医師3名、看護師3名、母子保健行政官2名）を対象に、「新生児ケアと病院管理」をテーマに研修を日本で実施しました。今月号では、日本での研修の様子を報告します。

**【研修概要】**

1. 国立国際医療研究センター病院、国立成育医療研究センター病院、長野県立こども病院の新生児集中治療に係る講義・見学
2. 国立国際医療研究センター病院小児科におけるハイリスク児フォローアップ外来視察・講義
3. 院内感染予防・管理についての講義と見学
4. 新生児治療室で使用される医療機材メンテナンスと管理の講義と見学
5. 長野県庁・安曇野市の母子保健行政に係る講義・見学

研修開始前に、各々の職場(国立母子保健センター、コンボンチャム州病院・州保健局、スバイリエン州病院・州保健局)での役割・課題や日本で学びたいことを書きだして整理し、この2週間でのそれぞれの研修目標を明確にするため、事前にワークショップを実施しました。本邦研修中も毎日学びの振り返りを行い、どういった点をカンボジアの医療に生かせるか、研修生同士で話し合いをしてもらい、最終日に、カンボジアで実践するアクションプランを発表しました。

**国立母子保健センター**

**感染症に罹った新生児のケア、院内感染管理、医療機材管理の強化**

1. 感染症に罹った新生児の治療・管理を強化する。新生児に接触する前の手洗いの励行や、国のガイドラインに沿った検査の徹底、感染症に係る新生児室スタッフへのトレーニングの実施などを行う。
2. 新生児室内の医療機材の適切な使用方法と管理方法を新生児室スタッフへトレーニングする。

**コンボンチャム州病院**

**新生児室退院後のフォローアップ外来強化、院内感染管理強化**

1. 未熟児を対象とした、新生児室退院後のフォローアップ外来を強化する。小児科で実施されている健康教育にフォローアップ外来の指導を導入する。フォローアップ外来の対象となる新生児をデータ管理し、来所がない新生児の家族へ電話で来所を促す。
2. 新生児室内での家族への手洗いの励行と、新生児に接触する前後での新生児スタッフの手洗いの励行の指導を行う。医療機材の洗浄を徹底する。

**コンボンチャム州保健局**

**保健センターに勤務する助産師の指導能力強化**

1. 保健センターに勤務する助産師の母乳栄養と離乳食に関する指導能力強化を行う。保健局からのスーパービジョンや保健行政区での毎月の定例会議の場を用いて助産師に指導する。



## スバイリエン州病院

## 未熟児への母乳栄養指導の強化、院内感染管理、ポジショニングの導入

1. 母乳栄養の重要性や母乳育児の方法について母親・家族へ指導する。また、小児科の看護師・産科の助産師に対しても、母乳栄養についてしっかり保健指導ができるようになるように指導する。
2. 院内感染管理の強化を行う。具体的には、家族や新生児室スタッフが新生児に接触する前後での手洗いの指導を行う。また、保育器の洗浄を、分解・乾燥等徹底して実践する。
3. 新生児室スタッフに対してポジショニングの方法を指導し、新生児にとって快適な環境整備を行う。

## スバイリエン州保健局

## 健康教育媒体を用いた助産師の指導能力強化

1. スバイリエン州で妊娠時に母親へ配布される母親手帳には、保健指導の内容が盛り込まれておらず、助産師の指導が口頭のみとなっている現状があるため、今後母親への健康教育ハンドブック作成・改定を実施し、保健センターを対象にパイロットを実施し、助産師の保健指導能力強化を促進する。



訪問先の国立成育医療研究センターにて、周産期および新生児医療についての講義を終えて。



視察先の長野こども病院新生児集中治療室にて心・頭部エコーの研修。



長野こども病院新生児集中治療室にて新生児看護ケアの説明を受ける研修生。



グループワークでの協議。

研修が終了し、各研修員が立てたアクションプランが実際に現場で実践されているかどうか、今後はプロジェクトがモニタリングを行い、必要時支援を行っていく予定です。また、この場を借りて、本研修の開催・実施にご協力いただき、支えてくださった関係者の皆さまに深く御礼を申し上げます。